

報道関係各位

2026 年 6 月 24 日
トビラシシステムズ株式会社

トビラシシステムズ 特殊詐欺・フィッシング詐欺に関するレポート (2026 年 5 月)

～PayPay 送金詐欺の発生が継続、悪用される事業者の種類に変化も～

特殊詐欺やフィッシング詐欺の対策サービスを提供するトビラシシステムズ株式会社（本社：愛知県名古屋市、代表取締役社長：明田 篤、証券コード：4441、以下「トビラシシステムズ」）は、2026 年 5 月に当社調査で確認された詐欺電話や詐欺 SMS に関する独自調査レポートを公開します。（調査期間：2026 年 5 月 1 日～5 月 31 日）

また、直近の当社調査で確認された傾向についてもお知らせいたします。

<調査サマリー>

- 国際電話番号を使った不審電話が、引き続き高い水準で推移
- 「+1」からのニセ警察詐欺が継続、自動音声でオペレーターへ誘導する手口も多発
- PayPay 支払いに誘導する手口が増加、金融・決済サービスをかたる詐欺 SMS が半数超に
- PayPay 送金詐欺の増加が続く、悪用される事業者の種類に変化も

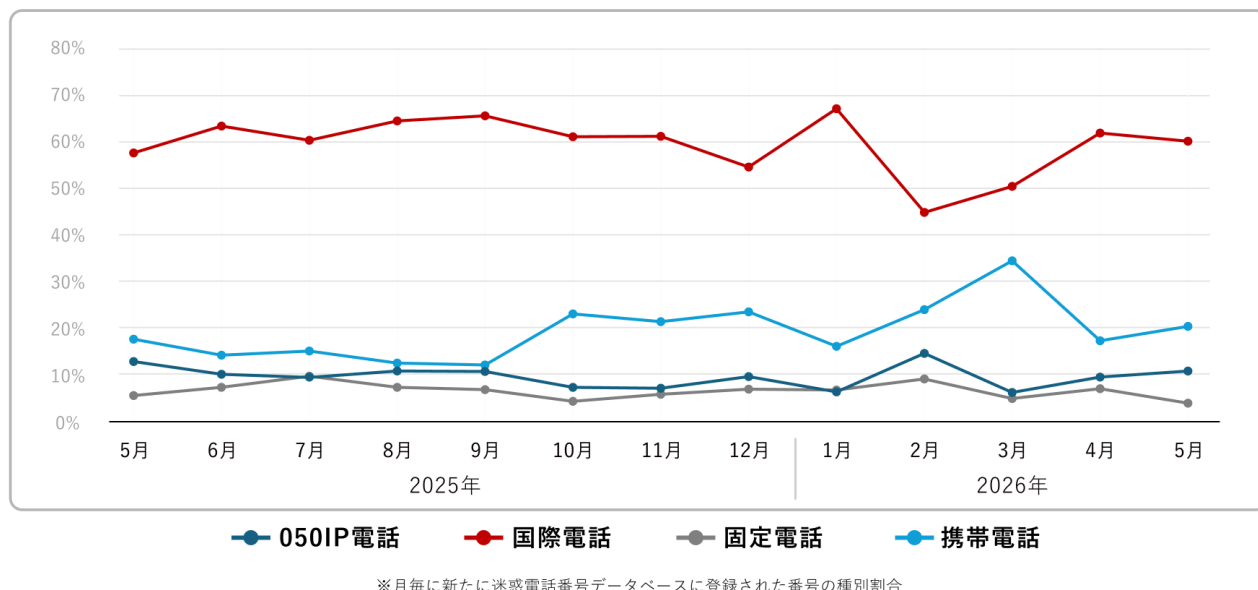
1. 詐欺電話レポート

○国際電話番号を使った不審電話が引き続き高い水準で推移

2026 年 5 月に新たにトビラシシステムズの迷惑電話番号データベースに登録された番号の種別割合は、**国際電話番号**が 60.2%（前月差－1.7pt）で、前月よりわずかに減少したものの、引き続き高い水準で推移しています。

携帯電話番号は 20.5%（前月差＋3.1pt）で、前月より増加しました。固定電話番号は前月から減少、特定 IP 電話番号（050 番号）は横ばいで推移しています。

迷惑電話番号 種別割合の推移 (トビラシステムズ調べ)



○「+1」からのニセ警察詐欺が継続、自動音声でオペレーターへ誘導する手口も多発

当社の調査で、2026年5月に着信件数が多かった国際電話の国番号は、上位からアメリカ合衆国やカナダなどの北米地域、ロシア・カザフスタン、オーストラリア・クリスマス島・ココス諸島、国際プレミアムレート（注1）、イギリスでした。

国際電話 着信件数ランキング (2026年5月 トビラシステムズ調べ)

順位	国番号	国・地域名	おもな手口の例
1	+1	北米地域 (アメリカ合衆国・カナダ等)	・ニセ警察詐欺（出入国在留管理庁、遺失物管理課） ・金融機関、通信事業者、宅配事業者、 日本年金機構などをかたる詐欺
2	+7	ロシア・カザフスタン	税務署、宅配事業者をかたる詐欺
3	+61	オーストラリア・クリスマス島 ・ココス諸島	通信事業者、宅配事業者をかたる詐欺
4	+979	国際プレミアムレート	・宅配事業者をかたる詐欺 ・中国語の不審電話
5	+44	イギリス	投資勧誘

「+1」で始まる国際電話番号からは、警察官等をかたる「ニセ警察詐欺」をはじめ、金融機関、通信事業者、宅配事業者などをかたる不審な発信が多数確認されました。

また、様々な事業者をかたり、未納料金やサービス利用停止等の名目の自動音声の流れ、「オペレーターにつなぐ場合は1を押してください」などと案内する不審な電話が多発しています。案内の指示に従うと、オペレーターをかたる人物へつながり、その後、警察官を名乗る人物が登場する詐欺手口に発展する可能性があります。

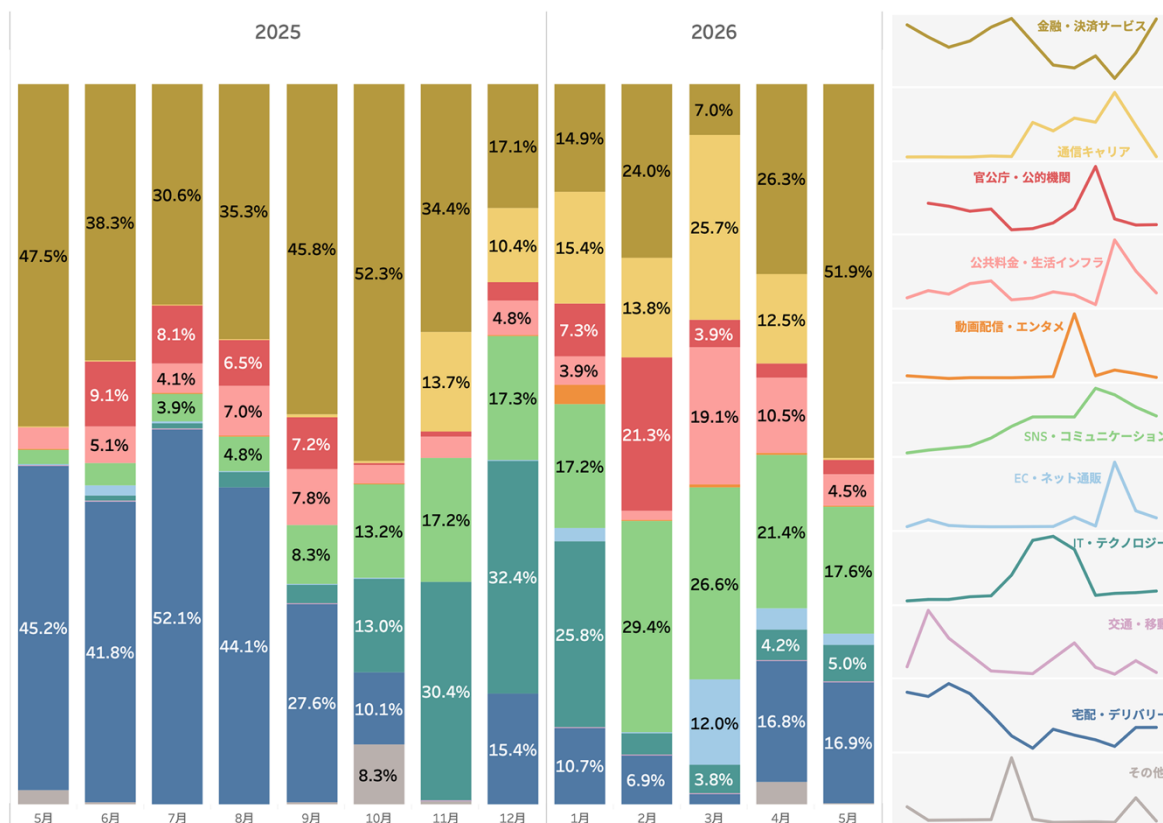
(注1) 国際電話を使って海外の有料情報サービスにアクセスする仕組みで、通常の国際電話よりも高い通話料が発生する。

2. 詐欺 SMS レポート

○金融・決済サービスが半数を占める、PayPay 支払いに誘導する手口の増加が影響

2026 年 5 月は、金融・決済サービスをかたる手口の割合が 51.9%となり、全体の半数を占めました。これは、架空料金の支払いを装った SMS から電子決済サービス「PayPay」の送金画面へ誘導する「PayPay 送金詐欺」の手口が増加したことが影響しています。

フィッシング詐欺SMS 種別割合 (トビラシシステムズ調べ)



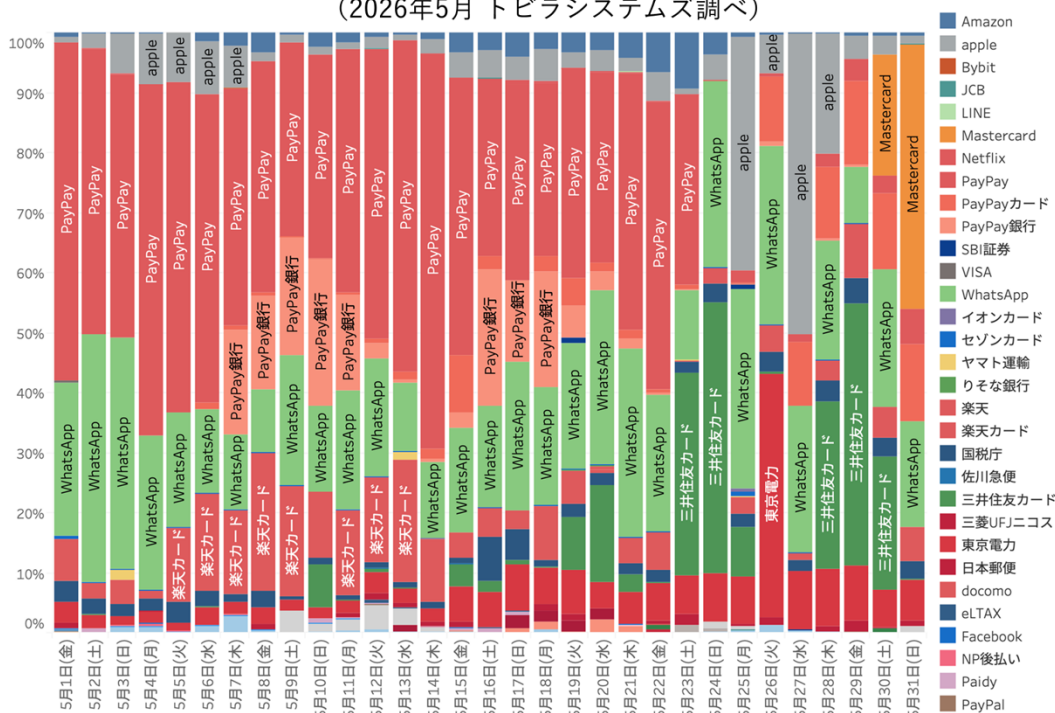
○PayPay 関連のサービスをかたる SMS が多発

実在する企業やブランドをかたる SMS について、2026 年 5 月は「PayPay」「PayPay 銀行」「PayPay カード」など、PayPay 関連のサービスを装う SMS が多発しました。

また、先月に引き続き「WhatsApp」をかたる SMS も確認されており、1 か月を通して継続的に発生しました。下旬には「三井住友カード」や「Mastercard」などのクレジットカード会社を装う SMS も増加しました。

フィッシング詐欺SMS ブランド割合 日別推移

(2026年5月 トビラシシステムズ調べ)



※特定のブランド名を記載しない宅配便不在通知など、文面にブランド名の記載がないSMSを除く。

<参考資料>

PayPay をかたるフィッシングメールについて (PayPay)

<https://paypay.ne.jp/help/c0143/>

PayPay 銀行をかたる偽メールにご注意ください (PayPay 銀行)

<https://www.paypay-bank.co.jp/news/2024/0329.html>

PayPay カードをかたる不審なメールにご注意ください (PayPay カード)

<https://www.paypay-card.co.jp/info/010339.html>

弊社を装った不審なメールや SMS にご注意ください (三井住友カード)

<https://www.smbc-card.com/mem/cardinfo/23/cardinfo4010384.jsp>

フィッシング詐欺にご注意ください (Mastercard)

<https://www.mastercard.co.jp/ja-jp/personal/get-support/phishing.html>

詐欺 SMS の検知状況をリアルタイムに観測し可視化する「詐欺 SMS モニター」で、詐欺 SMS に関する最新情報をご確認ください。

詐欺 SMS モニター

<https://smon.tobila.com/>

3. ＜トピック＞PayPay 送金詐欺が増加、悪用される事業者の種類に変化も

未納料金などの支払いを装った SMS から、電子決済サービス「PayPay」の送金画面へ誘導する「PayPay 送金詐欺」が 2026 年 2 月ごろから増加しています。

トビラシステムズの調査では、2026 年 5 月末までに確認された同手口の SMS 件数は、2 月と比べて 22.4 倍に増加しており、引き続き注意が必要です。

PayPayに誘導する詐欺SMS件数（トビラシステムズ調べ）



※トビラシステムズの調査で確認された、PayPayの送金画面に誘導する詐欺SMS件数について、2026年2月の件数を1とした場合の数値。

同手口は発生当初、携帯電話料金や水道料金などの未納を装う内容の SMS が中心でした。その後、電気料金、税金、社会保険料、クレジットカード会社など、生活に身近な支払いを装う多様な SMS が確認されるようになりました。

さらに、2026 年 6 月ごろからは、オンラインゲームやトレーディングカード購入サイトなど、娯楽系のサービスや事業者の名称が送金画面上に表示される事例が新たに確認されています。

日常の支払いで身近に利用される「PayPay」を悪用し、正規の支払い手続きだと思い込ませる狙いがあると考えられます。

PayPay送金詐欺で確認されたSMS文面（トビラシシステムズ調べ）

1 本文: PayPay銀行かたり 送付先: pay Bank

【お知らせ】PayPay 銀行ご請求の締切が明日に迫ります。お支払いをお済ませください。
<https://...>

2 本文: PayPayカードかたり 送付先: ノジマオンライン

【PayPayカード】XXXX先月分のお支払いが確認できませんでした。下記よりお手続きください。
<https://...>

3 本文: PayPayカードかたり 送付先: Steam (ゲームプラットフォーム)

XXXのお客様へ。PayPayカード先月分の請求が未処理です。お早めにお手続きください。
<https://...>

4 本文: PayPayカードかたり 送付先: 日本トレカセンター (オンラインレカ購入)

【PayPayカード】XXXX先月分のお支払いが未確認です。お早めのお手続きをお願いいたします。
<https://...>

5 本文: PayPayカードかたり 送付先: エヌ・シー・ジャパン (オンラインゲーム会社)

XXXのお客様へ。PayPayカード先月分の請求が未処理です。お早めにお手続きください。
<https://...>

6 本文: PayPayカードかたり 送付先: NEXON (オンラインゲーム会社)

XXXお客様へ。PayPayカード先月分のお支払い状況をご確認ください。お手続きください。
<https://...>

偽 SMS には、「先月分のお支払いが確認できませんでした」「早めの手続きをお願いします」など、受信者の不安をあおり、早急な対応を促す文言が使われているのが特徴です。SMS に記載された URL にアクセスすると PayPay アプリの送金画面へ誘導され、わずか数タップで送金が完了してしまうため、注意が必要です。

実際の手口をもとに解説した動画を、当社 YouTube で公開しています。

<https://youtube.com/shorts/MrsA2JiE3TQ?si=qUQ3rBNRokPDN4CJ>

<https://youtube.com/shorts/fuH6Qb5f4H8?si=qFVPaPL8iCpIM2mQ>

<対策>

- 身に覚えのないメールや SMS に記載された URL にはアクセスしない
- メールや SMS など連絡を受けた、見知らぬ相手への送金を行わない
- 日頃利用するサービスは、公式アプリやブックマークした正規サイトから確認する
- 少しでも不審に感じた場合は操作を中止し、画面を閉じる
- 迷惑 SMS 対策アプリを活用し、詐欺の恐れがある SMS を自動でブロック

4. トビラシステムズについて



テクノロジーで社会課題の解決を目指し、特殊詐欺やフィッシング詐欺、グレーゾーン犯罪撲滅のためのサービスを提供しています。詐欺電話・詐欺 SMS 等の情報を収集・調査してデータベースを構築し、自動でフィルタリングする「迷惑情報フィルタサービス」は、固定電話、モバイル、ビジネス向けに展開し月間約 1,500 万人にご利用いただいています。

<会社概要>

会社名 : トビラシステムズ株式会社

代表者 : 代表取締役社長 明田 篤

証券コード : 4441 (東証スタンダード市場)

設立 : 2006 年 12 月 1 日

所在地 : 愛知県名古屋市中区錦 2-5-12 パシフィックスクエア名古屋錦 7F

公式サイト : <https://tobila.com/>

<本件に関する報道関係のお問い合わせ先>

トビラシステムズ株式会社 広報担当

電話番号 : 050-3646-6670 (直通)

お問い合わせフォーム : <https://tobila.com/contact/>